

ナスバプレスリリース

令和6年9月2日

ナスバ(独立行政法人 自動車事故対策機構)  
企画・広報部 諸川、浪川  
電話 03-5608-7584

## ナスバのタグラインが“誕生”

ナスバ(自動車事故対策機構)は、昨年、設立50周年を迎えました。次の10年、20年、そして50年に向かって、本年新たな一步を踏み出した私たちナスバですが、この新たなスタートにあわせて、機構内外に発信するメッセージとして「タグライン」※が誕生しました。

※組織の思いやビジョンを身近な言葉で端的に表現するもの

### <タグライン>



めざすのは、  
自動車事故ゼロの社会。

#### タグラインの意図と込めた思い

- 私たちナスバは、自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、自動車事故から「守る」の3つの業務を一体的に実施しています。
- 「防ぐ(安全指導業務)」「守る(安全情報提供業務)」はともに自動車事故を無くしたい、被害者を無くしたい、という思いを持った取り組みです。そして一方の「支える(被害者援護業務)」も、自動車事故などこの世から無くなって欲しい、同じような境遇の人を生まないで欲しい、という被害者やご家族、ご遺族の切実な思いを受け止め、共有し、寄り添って、取り組んでいる活動です。
- すなわち、ナスバの「支える」「防ぐ」「守る」の3つの業務の根底に共通して貫かれているのは、“自動車事故を無くしたい”という思いです。
- 「ナスバ」とは、この“自動車事故を無くしたい”という思いを持ち、それを使命として果たすべく存在し、活動している組織である、ということをシンプルな言葉にして伝える、そのような思いをタグラインに込めています。



ナスバの詳細な業務内容はこちら

ナスバ HP

